

「令和5年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修レポート (No.13)」

■ 研修時期・研修先

時期：令和5年9月19日～23日（5日間）

研修先：宮林野菜園（滝沢市）

■ 研修生について

近い将来、野菜栽培で就農を考えているOさん。特に、収益性の高いきゅうり栽培に興味があり、収穫等を体験したい！とお申込みいただきました。今回は、滝沢市のご協力により、研修先として宮林野菜園様をご紹介いただきました。

■ 研修先の概要

きゅうりを主力とする野菜農家として、3世代にわたって経営をしてきました。

現在は、6haの農地で、きゅうり30a（ハウス4棟・露地）、アスパラガス（ハウス）、露地野菜（長芋、人参、ゴボウ、白菜、キャベツ、大根、ブロッコリー、スイートコーン、サツマイモ、カボチャ）など多くの品目を栽培しています。

■ 研修の内容

きゅうりの収穫・摘芯・袋詰め、サツマイモのつる切り、研修の振り返りなど



■ 研修の感想

- ・ きゅうりの収穫は初めてでしたが、楽しく体験させていただきました。早く農業に携わりたいです。
- ・ きゅうりの売値について、7～8月より9月以降のほうが高く売れるとお聞きし、二毛作とするか、収穫期間を長くするか、今後検討してみようと思いました。
- ・ 研修先の方々が、作業の注意点や収穫の方法等を優しく教えてくださったおかげで、日数を重ねるごとに作業のコツを掴むことができました。



■ 今後の目標等

研修先の宮林さんから、「きゅうり以外の色々な野菜や農業の基礎を勉強して、進む方向を決めてはどうか。」とアドバイスをいただきました。

岩手県農業公社の「いわて新農業人チャレンジファーム」の受講等も検討し、関係機関と相談しながら就農準備を進めます。